

平成 29 年 4 月 11 日 (火)

平成 29 年度 第 1 回保護者全体会資料 (学校経営方針概要)

新宿区立 愛 日 小学校
校長 山 貝 正 海

【はじめに】 (こんな気持ちで学校を創造していきたい。)

1、「One for all, All for one」の精神で職場の風土づくり

◆「教師自身が最大の教育環境である。」「教育者として、学び続けるものでありたい。」

◆子どもたちの生きる力を育み、健全育成を図って次世代を担う人材を育成する。

◆全教職員が一致団結し、児童一人一人の着実な成長を図る教育活動を共同して進める。

2、「Partnership」の精神で保護者・地域と連携

◆当たりまえに連携 < よりよき連携 < 麗しき連携

◆「子どもたちの健やかな成長」を目的として、協力・連携。

3、子供たちにいたわりの心を育てる実践目標：「ひとに喜んでもらえることをやる」

◆「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めること」<「相手の立場に立つ」

◆「相手の立場に立って」<「喜んでもらえることをやる」<「笑顔があふれる学校」

◆「友だちを笑顔にしよう。」「相手が笑顔になると、自分も笑顔になれる。」

1、教育目標

・**人権尊重の精神に基づき**、自他の生命を尊び、心身ともに健康で、知性と感性に富み、人間性豊かな児童の育成を目指し、次の教育目標を定める。

<input type="radio"/>	あ	あいさつをする子	
<input type="radio"/>	い	いたわりのところをもつ子	
<input checked="" type="radio"/>	じ	じぶんから学ぶ子	
<input type="radio"/>	つ	つよくげんきな子	◎重点目標

2、経営理念

(1) 本校の使命

開校 137 年の伝統と校風を継承し「安全・安心な学習環境」の中で児童一人一人に対して「確かな学力の向上」を図り「豊かな人間性」を身に付けさせ、21 世紀を逞しく生きていける人間としての基盤を育てるとともに、保護者・地域からの信頼と期待に応える。

(2) 目指す学校像

開校の精神を受け継ぎ、児童・教職員・保護者・地域による地域協働学校として

「**一人一人を大切に作る学校**」を目指す。

① 児童にとって「**楽しい学校**」を目指す。

【**温かい教師のいる学校**】 教師や友達と関わり合う喜びや楽しさがある学校。

【**元気で明るい雰囲気のある学校**】 友達から認められる喜び、自分の存在する居場所がある学校。

【**充実した授業のある学校**】 分かる楽しさがあり、学び合いがある学校。

② 教職員が「**協働し高め合える学校**」を目指す。

【**教育者としてまなび続ける教職員**】 専門職としての自覚と指導力をもつ。

【**信頼される教職員**】 児童・保護者との信頼関係を大切にする。

【**高め合う教職員**】 日々の言動に責任をもち、切磋琢磨し、高め合う。

③ 保護者・地域にとって「**信頼でき、誇りに思う学校**」を目指す。

【開かれた学校】 教育方針や教育活動の情報を提供。地域と協力して子供たちを育てる。

【基礎力を身に付けさせる学校】生涯学習の視点から、基本的な生活・学習態度を重視する。

【環境整備・危機管理を徹底する学校】 児童、教職員の安全・安心な教育活動を保障する。

3、基本方針

前述の教育目標を掲げ、新宿区の教育ビジョンに則り、伝統と校風を大切にするとともに温かな地域性を十分に生かし、公教育の目的である「確かな基礎学力の定着」と「人間性豊かな児童の育成」のために、個に応じたきめ細かな教育活動を展開し、保護者・地域の信頼に応える教育を実践する。

(1) 確かな学力の育成

【じ】 自分から学ぶ子

知識・技能に加え、学ぶ意欲や自分で課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し行動しよりよく問題を解決する資質能力を育成する。

(2) 豊かな人間性の育成

【あ】 あいさつをする子

【い】 いたわりの心をもつ子

自らを律しつつ、他とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心を育成する。

(3) たくましく生きる心と体の育成

【つ】 強く元気な子

自己の生活を見つめ、逞しく生きるための健康や体力を身に付ける。

4、教育目標にせまるための方策・特色ある教育活動

(1) 愛日スタンダードによる学習規律の定着を図り、基礎学力の向上と学習意欲を高める

確かな学力の育成と協働的な学び合いのある授業の実現。

算数習熟度別指導 朝読書 暗唱活動 言語活動 ICT活用 ALT活用
体験的な学習 課題解決的な学習 地域人材や地域特性を生かした授業

(2) 自主性・社会性を身に付け、豊かな人間性の育成を図る。

話し合い活動の重視 協同的学び合いの授業 児童集会で主体性・自主性の育成
道徳授業地区公開講座 地域や学校への愛着心 展覧会

(3) たくましく生きる心と体の育成を図る

行事や体験的な学習 自尊感情を高める 特別支援教育の推進 心理士の活用
体力テスト 生活リズムや食生活の指導 食育の推進 健康診断結果の活用

(4) 学習環境の整備と危機管理の徹底、健康・安全教育の推進。

子供の生命・人権・安全を最優先に配慮 地区班による集団下校訓練の実施
セーフティー教室 地域安全マップ作り 防災教育の実施 校内安全点検の徹底

(5) 地域社会との連携や情報の積極的な受発信による特色ある開かれた学校づくり。

「あいさつ隊」の活動 保・幼・小・中の連携 地域・専門家による出前授業
環境教育の推進 児童の地域活動への積極的参加 図書ボランティアの活用
スクールコーディネーターの活用 地域教育力・教育資源の積極的活用

(6) 職員の資質能力向上と学校組織の活性化。

校内外に広く研修の機会を求め、自己啓発。 分掌組織で報・連・相の徹底
副担任制の実施で、児童・保護者により丁寧な対応

(7) 教育公務員としてその職責を果たす。

OJT体制を整え、資質の向上 予算の適正な執行 サービスの厳正